宮田まなざし

もくじ
令和4年度総会 … 1
会長挨拶 …… 1
事業計画・委員 … 2
支部長紹介 …… 3
専門部長紹介 … 4
生涯学習事業 … 4
事業活動紹介 … 5
学校だより …… 6

宮田学区
コミュニティ推進会
第114号
令和4年6月30日発行
〈発行責任者〉
岩間廣道
〈編集〉
広報部

令和4年度総会について

宮田学区コミュニティ推進会定期総会は4月24日（日）、宮田交流センターにおいて開催する予定となっておりましたが、コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止とさせていただきました。令和3年度の清掃功労者につきましては、団体で北町支部に表彰状と記念品をお渡しいたしました。

また令和3年度は、宮田学区コミュニティ推進会役員改選の年でもあり、役員選考委員会の方々にご尽力いただき、新任の副会長、会計、事務局長が就任いたしました。本来であれば、総会において皆様にご挨拶すべきところですが、コロナ事情によりご容赦いただきたいと存じます。

当推進会は、本年度も様々な事業を予定していますが、コロナ禍の影響で実施できない事業も発生するものと思われます。皆様とともに笑顔での事業実施とコロナ収束を願いたいと思います。本年度も皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

令和4年度を迎えて
みんなで拓（ひら）こう 明日へつづく道

コミュニティ推進会
会長　岩間廣道

宮田学区内にお住まいの皆様、コロナ禍による我慢、辛抱がついに3年目に突入しました。お体の調子に変化はありませんか。

6月からは、重症化の予防を主な目的に4回目のワクチン接種が始まりました。対象は60歳以上のほか、基礎疾患のある方や重症化リスクが高い方などで、3回目の接種から5ヵ月経過した人です。

さらに、ここに来て政府や県、そして市もその対策に変化を見せはじめました。今までは「密集・密接・密閉」（3密）をしない、させない対応だったものが、屋外などの場所や環境によってはマスク未着用を許容し、イベント観客数にも制限の緩和、飲食店の営業時間制限の撤廃などの方針となっています。

コロナ感染症への性質や怖さ、原因に我々の理解がほぼ浸透したと同時に、ワクチンや薬、ある程度の集団免疫が功を奏したというところでしょうか。一年前に本紙で皆様に申し上げた「ウィズ・コロナ」への第一歩へ踏み出したのかも知れません。

昨年度の当推進会は、2年ごとの役員の任期満了の年でありました。役員改選にあたり、役員選考委員会の方々のご努力によって、新任の副会長、会計、事務局長が6名誕生しました。また、外壁塗装や室内LED化工事の完了とともに、今年度は文字通り新しい船出となりました。

しかしながら、新たに深刻な懸念が生じた事案もありました。当推進会は9つの支部で構成されていますが、そのうちの一つの支部が形だけ残るものの、実質解散となってしまいました。高齢化により支部役員を引き受ける人がいないこと、さらに町内会からの大量脱会が相次いだという理由だそうです。他の支部からも「役員をやらなければならないのなら、町内会をやめる」、「役員を引き受けると、他の住民と関わることに抵抗がある」などと言われてしまったとの声が多く聞かれます。

そこで若い世代、働き盛りの世代の方々にも耳を傾けていただきたいのです。今は体も元気で問題ないかも知れませんが、やがて高齢になった際には「遠くの親戚より近くの他人」なのではないのでしょうか。友達同士で仲よくやっているから心配ないとか、パソコンやスマホなどでコミュニケーションがとれるから地域のコミュニティは必要ないとの声も聞こえます。しかし、その他の大勢の人たちの目には、どのように映っているのでしょうか。将来の自分や家族のためを考えるのなら、居住地域のコミュニティへの参画、協働をお勧めします。

昨年度から日立市では「フレイル予防」を掲げています。フレイルとは、健康状態と要介護状態の間にある虚弱状態のことです。その予防の一つ目はバランスのとれた食生活で、二つ目は運動習慣、三つ目が社会とのつながりであると言われています。

「年齢に関係なく一定の時間は地域の人と関わりを持つ」――そんな場所が交流センターであると考えます。そういう生活をずっと続けられたら幸せで素敵だと思います。

「みんなで拓こう明日へつづく道」は、今年度の活動スローガンです。この学区に住む皆様とともに「創意と工夫、意識の高揚」で連帯感を持って「住みよい町・宮田」を創るため、一緒に手を取り合って行動していきましょう。

令和４年度 事業計画

5月	19日	風土記逸文
	22日	ニュースポーツで遊ぼう
	26日	切り絵教室
	28日	グラウンドゴルフ大会
6月	2日・16日	風土記逸文
	11日	防災無線使用研修
	18日	土曜学校
	23日	切り絵教室
	24日	親子ふれあい教室
	25日	宮田小学校花壇整備
	26日	ニュースポーツで遊ぼう
	30日	宮田まなざし発行（114号）
7月	2日	宮田小学校花壇整備
	6日	防犯講演会
	7日・21日	風土記逸文
	16日	土曜学校
	18日	親子ふれあい教室
	21日～31日	ラジオ体操
	24日	ニュースポーツで遊ぼう
	28日	切り絵教室
	30日～31日	宮田元気っ子体験村
8月	4日・18日	風土記逸文
	20日	土曜学校
	21日	ニュースポーツで遊ぼう
	25日	切り絵教室
	28日	宮田学区避難訓練
	28日	避難所運営ゲーム
9月	1日・15日	風土記逸文
	17日	土曜学校
	18日	宮田学区敬老会
	22日	切り絵教室
	25日	ニュースポーツで遊ぼう
	30日	宮田まなざし発行（115号）
10月	5日	視察研修
	6日・20日	風土記逸文
	8日	北町支部避難訓練
	15日	土曜学校
	15日	再発見ウォーク
	16日	歴史探訪
	22日	ニュースポーツの集い
	27日	切り絵教室
	29日	宮田小学校花壇整備
11月	3日・17日	風土記逸文
	6日	宮田ふれあいまつり
	12日	宮田小学校花壇整備
	19日	土曜学校
	24日	切り絵教室
	26日	合同防災訓練
	27日	ニュースポーツで遊ぼう
12月	1日・15日	風土記逸文
	3日	そば打ち講習会
	7日	救命講習会
	10日	グラウンドゴルフ大会
	17日	土曜学校
	17日	郷土かるた大会
	18日	ニュースポーツで遊ぼう
	22日	切り絵教室
	24日	正月飾りづくり講習会
1月	1日	宮田まなざし発行（116号）
	5日・19日	風土記逸文
	14日	まゆ玉飾りづくり
	21日	土曜学校
	26日	切り絵教室
	27日	親子ふれあい教室
	28日	味噌づくり講習会
	29日	ニュースポーツで遊ぼう
2月	2日・16日	風土記逸文
	17日	親子ふれあい教室
	18日	土曜学校
	23日	切り絵教室
	26日	ニュースポーツで遊ぼう
3月	2日	風土記逸文
	20日	宮田まなざし発行（117号）

※赤文字の事業は、中止です。

宮田元気っ子体験村 中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策のため、本年度の実施は中止といたします。

本部・運営委員

会長		岩間廣道	神田
副会長		堀江憲明	東町二区
		大和田剛志	清幡
		船橋良則	足房
		大和田豊克	生保内
		千葉正子	神田
会計（コミュニティ）		橘郁夫	生保内
		奈良玲子	清幡
会計（地域福祉）		丸山恵助	東町一区
		前野敦子	東町一区
会計監査		鈴木一広	清幡
		和田穂積	東町二区
支部長		宮本正弘	清幡
		大杉寛	生保内
		船橋良則	足房
		水庭亮三	北町
		佐久間秀則	本町
		佐藤実	神田
		後藤由美子	大平ＡＰ
		小澤泰男	東町一区
		遠藤利秀	東町二区
専門部長	広報部	岩間廣道	神田
	生活環境部	大和田一雄	清幡
	青少年育成部	大和田剛志	清幡
	文化体育部	大和田豊克	生保内
	防災・防犯部	藤原則之	本町
	福祉推進部	千葉正子	神田
	生涯学習部	岩間廣道	神田

市・委嘱委員

- 不法投棄監視員
  - 扇清光
  - 堀江憲明
  - 橘郁夫
  - 田中一郎
- 消費生活サポーター
  - 茂木順江

各種機関団体推進委員

- 日立市スポーツ推進員
  - 吉村文生
  - 佐藤登喜江
- 日立地区体育振興会理事
  - 大和田直樹
  - 比佐保美
- 日立市土木委員
  - 橘郁夫

地域福祉推進員

- 橘郁夫
- 船橋良則
- 千葉正子

令和４年度 予算

〈主な内容〉

ふれあいまつり実行費	600,000円
再生資源回収報奨金	420,000円
生涯学習事業費	660,000円

同 福祉部門予算

〈主な内容〉

福祉推進費	150,000円
福祉事業費	498,400円
ネットワーク活動費	62,995円
ネットワーク強化事業費	113,600円
その他の事業	70,000円

敬老会 中止のお知らせ

一堂に会してのお祝い会は、中止となりました。
後日、別のかたちでお祝いさせていただきます。

宮田ふれあいまつり

〈期日〉 11月６日（日曜日）
〈会場〉 宮田小学校 校庭

合同防災訓練

〈期日〉 11月26日（土曜日）
〈会場〉 宮田小学校 校庭
＊宮田小・中小路小・駒王中と合同避難訓練等を行います。

※上記事業は、コロナ感染症対策によって中止となる場合もあります。詳細については、別途お知らせいたします。

支部長紹介

★北町支部　水庭亮三

支部長を担当して8年目を迎えました。支部内の世帯数は820世帯有余で最も多い支部となりました。

一方、支部内は全世帯を組織的に編成している訳でないため、会合等が実施できなく、昔からの町内会を存続している一部の地域が代表して活動に協力しているのが現状です。

高齢化等で脱会者も散発している状況下で支部のあり方そのものをどうしていけばよいのか模索中です。

★神田支部　佐藤実

支部長2年目に入り、私も高齢者で持病ありです。それでも、朝の散歩、庭の草むしり、趣味の読書、週2回は近くの山歩きと、ボケ防止のために野草辞典を片手に歩き、記憶力の維持に努めています。

また、コロナ対策では、高齢者感染には十分気をつけ、外出時のマスクのつけ忘れもないようにしています。

一日も早くコロナ禍が収束し、安心して暮らせることを心から望みます。

★東町一区支部　小澤泰男

折り紙を始めてもう10年になります。活動は月2回でむずかしい時は挑戦せず、指を使って脳の活性化になればと思っています。

また、5年前から高萩フレックススクール（高萩高校）で一年生に選択教科で折り紙を教えています。学んだことを教えることのむずかしさを痛感しています。

生徒たちの笑顔を見た時、新たなエネルギーが生まれたように思います。

★東町二区支部　遠藤利秀

支部長になって5年目になります。カメラの趣味もあり、約10年前から『宮田まなざし』の編集に携わってきました。現在も支部長兼務で広報部も担当しています。

今年の干支「寅」の写真を撮るため、神峰動物園に3日通いました。元来、猛獣は昼間はほとんど寝ています。それでもシャッターチャンスを待ち、トラと根競べでした。

お陰でよい写真が撮れたと思っています。

★本町支部　佐久間秀則

支部長を務めて2年目になります。どうぞ本年度もよろしくお願いいたします。

昨年度はコロナ禍の影響で事業がほとんど中止になり、思うような町会活動ができない一年でした。当支部では高齢化が進む中、市報や街灯費に町会が関わらなくなったため、高齢を理由にした退会者が相次いでいます。

このような状況ですが、現状に合った町会活動を進めながら「人と人のつながり」を大切にして、コミュニティ活動を進めたいと思います。

★清幡支部　宮本正弘

当支部は太平洋に面し、夏は海風により涼しさを感じ、大変住みやすい地域です。また、各公園には幼児を連れた若い世帯の方や黄色い帽子姿の小学生、学帽姿やセーラー服姿の中学生たちが元気よく登下校する光景を見かけることができるようになりました。

宮田コミュニティ推進会の活動や行事を役員の方々と協力し、維持継続できるように努めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

★大平AP支部　後藤由美子

今年度、支部長を務めます後藤です。約20年前にも務め、今回で2回目になります。

当支部は以前に比べて若い住民が減り、高齢者が多く住む地域になりつつあります。それでも役員経験豊富な方がたくさんおり、常に話がしやすく、大変助かっています。

私自身、コロナウイルス感染対策を率先して行ってまいりますので、どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。

★足房支部　船橋良則

当支部は私たちの足房北町内会と南町内会、そして某会社の寮を含めたエリアですが、平成17年に南町内会がコミュニティを脱会したため、町内会員外の4世帯を含めても24世帯の学区で一番小さな支部です。しかし、小さな所帯の分、機能しやすく、まとめやすい環境にあります。

また、個人的には本年度、学区副会長と民生委員を代表して福祉推進委員（おもちゃライブラリー）を担当することになりましたので、よろしくお願いいたします。

★生保内支部　大杉寛

当支部は生保内団地を中心に橘会長の下、9班70世帯です。高齢化、若い人の入会辞退などで会員は減少の一途です。町内活動もコロナ禍の影響で、ほぼ停止状態です。

日立市では5月に入って新規感染者が再び増加し、活動停止になるものも出てきました。そんな状況下で、いかに活動していくかが課題です。

ますます高齢化が進み、一人世帯が増えていく中、大きな災害が発生した時には互いに助け合わねばなりません。そのためには、日頃から隣り同士や町内会でのコミュニケーションが必要と考えます。

専門部の抱負

活動を通してコミュニケーションを図りましょう

★生涯学習部　部長　岩間廣道

生涯学習部は、今年度から新設されました。長生きのコツは、好きなことを好きな時にやり続けることです。自分の興味のあることを続けられれば、ストレスもないですね。

当部は、3つの事業を実施しています。1つ目は「風土記逸文講座」です。いにしえの記録を読み解くことで、歴女やミステリー好きな方が集まっています。2つ目は「切り絵教室」です。指先を動かすことで老化防止や認知症防止に役立ち、さらに素敵な作品を自分が作れたことにキュンします。3つ目は「土曜学校」です。小学生が主役で、サポート役の中学生や教職経験者とともに様々なトライを繰り返し、個々の隠れたスキルを引き出したいですね。

今年度も、よろしくお願いいたします。

★文化体育部　部長　大和田豊克

今年度文化体育部の部長を務めさせていただく大和田と申します。よろしくお願いいたします。

昨年度も2年間にわたるコロナ禍で自粛要請が出されるなど、予定していた行事がいくつか中止となりました。令和4年度もコロナウイルス感染状況を見ながらの活動になると思いますが、基本的な感染防止対策をとりながら実施してまいります。

今年度の行事として、ニュースポーツ、グラウンドゴルフ、ラジオ体操、再発見ウォーク、正月飾りづくり講座などを予定しています。

これらは誰でも参加でき、楽しめる行事です。ぜひ参加していただき、心身の健康維持を図るとともに、地域の方との交流を深めてください。

★防災・防犯部　部長　藤原則之

本年度から当部の部長になりました。よろしくお願いいたします。

コロナ禍も3年目ですが、様々な行事が新型コロナウイルスの感染防止対策が必須となり、その時の感染状況により実施可否が決定されるようになりました。当部は、避難訓練等の多人数が集まる事業が主であることからクラスターを懸念し、まったく実施できていないのが実状です。

そんな中でも昨年は、限られた人数にて市担当者と共同でコロナ禍中による避難所開設シミュレーションを実施しました。我々だけでも訓練をと考えております。

本年も避難訓練等を計画していますが、実施する場合は積極的に参加していただければと思います。

★生活環境部　部長　大和田一雄

この3年、コロナ禍のために年間行事が相次いで中止されました。今年こそは、通常の行事を推し進めていきたいと思います。Plan（行事内容の見直し計画）・Do（そして実施）・Check（内容の確認）・Action（内容に不備があれば改善）できるように今年も運営してまいります。

令和4年度も、7月と11月の宮田小学校花壇の緑化運動をはじめ、10月の県南方面の視察研修、11月のそば打ち講習会、翌年1月には味噌づくり講習会を実施します。

当部の行事は、生活に役立つことや趣味的なことを楽しくやっています。視察研修、生活の中で気づかずにわからなかったことがわかります。そば打ちでは、そば本来のうまさがわかります。味噌づくり、市販の味噌では味わえないおいしい味噌が作れます。

ぜひ、各々の行事に奮って参加してください。

★青少年育成部　部長　大和田剛志

今年度から青少年育成部長になりました大和田です。よろしくお願いいたします。

本年度の当部の事業としては、例年開催している季節に合わせた遊びをはじめ、ものづくりを取り入れた「親子ふれあい教室」や「ニュースポーツ大会」、「郷土かるた大会」、恒例の「まゆ玉飾りづくり」などを計画しています。

過去2年間は、コロナウイルス感染拡大の影響により、予定していたすべての事業が中止になってしまいましたが、今年度こそ収束し、ひとつでも多くの事業が開催できることを願っています。

常にお子様の健康を第一に考え、事業活動を進めてまいります。多くの方々のご参加をお待ちしております。

★福祉推進部　部長　千葉正子

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、昨年度は予定していた諸事業が中止となってしまいました。今年度こそ、例年通りに実施できればと思っております。

本年度の当部の事業計画は、独自事業の視察研修や健康講演会、あんしん・安全ネットワーク事業など、社会福祉協議会と連携を図りながら進めてまいります。また、指定事業のふれあいサロン、ふれあい健康クラブ、おもちゃライブラリーも実施いたします。

外へ出る機会も少なく、ストレスも増えていることと思いますが、それらを解消するためにも感染防止対策を最優先に考え、工夫しながら「つながり」を大切に活動していきたいと思っております。

★広報部　部長　岩間廣道

宮田コミュニティ推進会は担当地域住民の皆様に対し、広報誌『宮田まなざし』を令和4年4月から約3700世帯へ全戸配布しています。

初めて目にする方もいらっしゃるかと存じますが、市内23コミュニティの発行する広報紙の中で、最も充実した内容のものであることをご存知でしょうか。長年にわたり、ここまで本紙を練り上げていただいた方々に心から感謝いたします。広報部は、これまでも、これからも当コミュニティ推進会の情報をお届けし続けてまいります。

次号からは、より紙面充実を図るために内容の一部変更も検討しています。今後ともよろしくお願いいたします。

令和4年度 生涯学習事業のお知らせ

出会い！ ふれあい！ 学びあい！

生涯学習を通じて楽しい仲間づくりを、そして心豊かに生活していただくため、今年度も下記のとおり生涯学習事業を開催いたします。皆さんお誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

事業名	事業内容	実施日	会場・時間	対象者
土曜学校	地域やPTA、学校などのご協力をいただき、子どもたちが中心となって勉強をしたり、食の大切さを学んだり、縄跳びや折り紙などで遊んだり、地域の伝統行事を通して生き方を知る活動を行います。	6月～2月まで 毎月第3土曜日 コロナ感染症対策で9月まで中止とし、10月から開始の時は改めて募集します。	宮田交流センター 午前9時30分～ 午後12時30分	宮田小学校 4年生～6年生
風土記逸文講座	作者自身が書いた原本およびその写本が散逸し、ごく一部分の文章が後世の諸書に引用されて残った文章を逸文といいます。ここでは様々な国の逸文を読み解きます。 講師は、阿久津　久様です。	5月～3月まで 月2回、第1・3木曜日に開催	宮田交流センター 午前10時00分～ 午後12時30分	宮田学区 地域にお住まいの方
歴史探訪	織田信長の次男・織田信雄に始まる織田家8代が築き上げた美しい町、小幡二万石の町並みを散策します。	10月16日（日） コロナ感染症対策のため、中止となる場合もあります。	〈行き先〉 群馬県甘楽町方面	宮田学区 地域にお住まいの方 〈30名〉
切り絵教室	今年度2年目となります。宮田学区在住の切り絵作家「竹蓋年男」先生による教室です。臨場感あふれる切り絵の世界を楽しんでみませんか。	5月～2月まで 月1回、第4木曜日に開催	宮田交流センター 午後1時30分～ 4時00分	新たに3名ほど募集いたします

※「土曜学校」につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度の募集については秋ごろを目途に予定しております。開講する際は、改めて宮田小学校を通して募集いたします。中止となる場合もありますので、ご了承ください。

※「歴史探訪」につきましても中止となる場合もありますので、よろしくお願いいたします。

＊各事業や行事の詳細については、「交流センターたより」「宮田まなざし」のほか、回覧をご覧ください。

〈申し込み・問い合わせ先〉

◇宮田学区コミュニティ推進会生涯学習部　☎27-6835まで

みやたおもちゃライブラリー

おもちゃを通して子ども同士や親子のふれあいを深めることを目的に、地域ボランティアの方の協力を得ながら毎週金曜日、午前9時30分から11時30分まで宮田交流センター健康増進室で実施しています。

保育士や保健師をはじめ、家庭教育サポーターによる子育て相談、親と子の健康相談なども実施しています。悩みごとや困っていること、何でも気軽に相談してください。

また、当事業ではお手伝いしていただけるボランティアを募集しています。月2回ほどの手伝いです。ご協力いただける方、よろしくお願いいたします。

学校だより

心豊かな幼児の育成をめざして

日立市立みやた認定こども園
園長　照沼理恵

宮田学区コミュニティ推進会および地域の皆様方には、日頃よりご支援、ご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

みやたこども園も昨年8月に新園舎への引っ越しを終え、令和4年4月より旧園舎に子育て支援センターおよび特別支援通級学級を併設し、新たなみやた認定こども園としてスタートすることができました。新園舎には、0歳児から5歳児まで66名の園児が在籍しております。

毎日、元気いっぱい遊び、友達と関わり、おいしい給食を食べ、四季折々の様々な体験の積み重ねを通して、心豊かな幼児の育成に努めているところです。

職員も子どもたちの言葉や思いを丁寧に受け止め、時には関わりを見守り、友達同士で考えさせながら、一つ一つの成長のステップを保護者の方々や園児と一緒に喜び合っていきたいと思っています。

表題にありますように、地域の皆様にはいつもあたたかなまなざしをこども園へ向けていただき、ありがたく思っております。今後とも、ご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

未来の地域を担う子どもたちと共に

日立市立宮田小学校
校長　大畠靖子

今年度4月に河原子中学校より赴任してまいりました大畠靖子です。どうぞよろしくお願いいたします。

4月の学校だよりにも綴らせていただきましたが、着任してまず宮田小学校の重厚な歴史と伝統、そして地域の方やOB・OGの方々の宮田小への想いの深さに圧倒されました。市の中心校であり、伝統校である本校に通う子どもたちを預かる重責をひしひしと感じた一ヵ月でした。

一方、当の子どもたちは実に元気で、休み時間のグラウンドはいつも満員御礼の状態です。心配された連休後も大きな感染拡大はなく、マスクや消毒とともにある「新しい生活様式」を守りながら元気に登校しています。

パーテーションの中で黙食する姿を見るたびに、対策を講じながら何とか活動や行事を実施して、集団でしか味わえない楽しさや充実感を体感させたいと職員一同、強く願って日々協議しているところです。同時に、子どもにとって大切な体験の場である地域の行事等も実現できることを切に願っております。

今年度は「よく遊びよく学び、助け合いのできる児童の育成」を教育目標に掲げ、コロナ禍でも心身の健康安全と学びを確保し、どんな状況でもお互いを思いやれる子どもを育てたいと考えております。

地域の皆様にはこれまで同様、本校教育に対する深いご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

地域と手をとり合い生徒の健全育成を

日立市立駒王中学校
校長　菊地治幸

岩間会長をはじめとする宮田学区コミュニティ推進会および地域の皆様方には、日頃より本校の教育活動にご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年は桜の開花が昨年に比べ、随分と遅くなりました。そのため、入学式や始業式が満開の桜の時期と重なり、生徒たちの門出に明るさを添えてくれる新年度のスタートとなりました。

一方、コロナの影響で何をやるにしても不安な要素がついてくるという状況は相変わらずです。しかし、世の中も「ウィズ・コロナ」を受け入れる状況に変化しており、久しぶりに規制のかからないゴールデンウィークを迎えました。過去2年間とは、また違った方向に舵を切り始めた感があります。

学校においても中止ばかりを考えるのではなく、どうしたら実現可能かを模索しながら、できる限り生徒たちの学びの実現に向けて工夫を凝らしていきたいと思います。

生徒たちは自分の役割を果たしていく中で、成功や失敗の経験を積み重ねながら成長していきます。そのためにも生徒たちが活躍し、その成果を誉めてもらえる場を学校や地域行事において確保できれば幸いです。

地域と手をとり合って、生徒たちの健全育成に取り組んでいきたいと考えておりますので、今後とも地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

編集後記

▼『宮田まなざし』第114号をお届けします。

▼令和4年度の総会は、昨年度に引き続き中止となりました。書面決議で新しい体制が承認され、令和3年度の事業計画をはじめ、収支決算報告、令和4年度の事業計画（案）、予算（案）が承認されました。また、役員改選に伴う選考結果および承認では、副会長、会計、事務局長の新たなメンバーを加えた新体制が承認されました。

▼令和4年度の新体制で船出しましたが、コロナ禍の状況は微妙な情勢で、まだ計画したものができないものもあります。

▼しかし、少しずつではありますが、減少していることは間違いないようです。コロナ禍も3年目を迎えますと、通常の生活の中に「ウィズ・コロナ」として組み入れることができるようになってきたのではないでしょうか。

▼推進会でも、それぞれの専門部が十分な感染対策を取りながら計画を進めています。もう少しの辛抱で「マスクのない生活」が戻ってくるでしょう。